

## インド アーメダバード・メトロ事業（第2期） 信号システム受注

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、インド・グジャラート州の Gujarat Metro Rail Corporation Limited から、アーメダバード・メトロ事業（第2期）の信号システム一式を受注いたしました。

当社は、無線式列車制御システム SPARCS（当社製 CBT C<sup>※1</sup>）、電子連動装置、現場機器等を納入し、受注金額は当社グループ全体で約60億円です。

アーメダバード・メトロ第1期区間は、アーメダバード都市圏を東西に結ぶ21.16km（東西線）と、南北に結ぶ18.87km（南北線）の二路線で構成された総延長40.03kmの都市鉄道で、既にSPARCS等を納入しております。

2022年10月に全線開業して安定した稼働を評価いただいております。将来のドライバーレス自動運転（DTO<sup>※2</sup>）に向けた試験も完了しております。

第2期区間は南北線の北伸路線であり、第1期区間の終端駅であるモテラストジアム駅からマハートマー・マンディル駅までの総延長29.7kmで構成され、アーメダバード都市圏とグジャラート州都・ガンディーナガルを結びます。

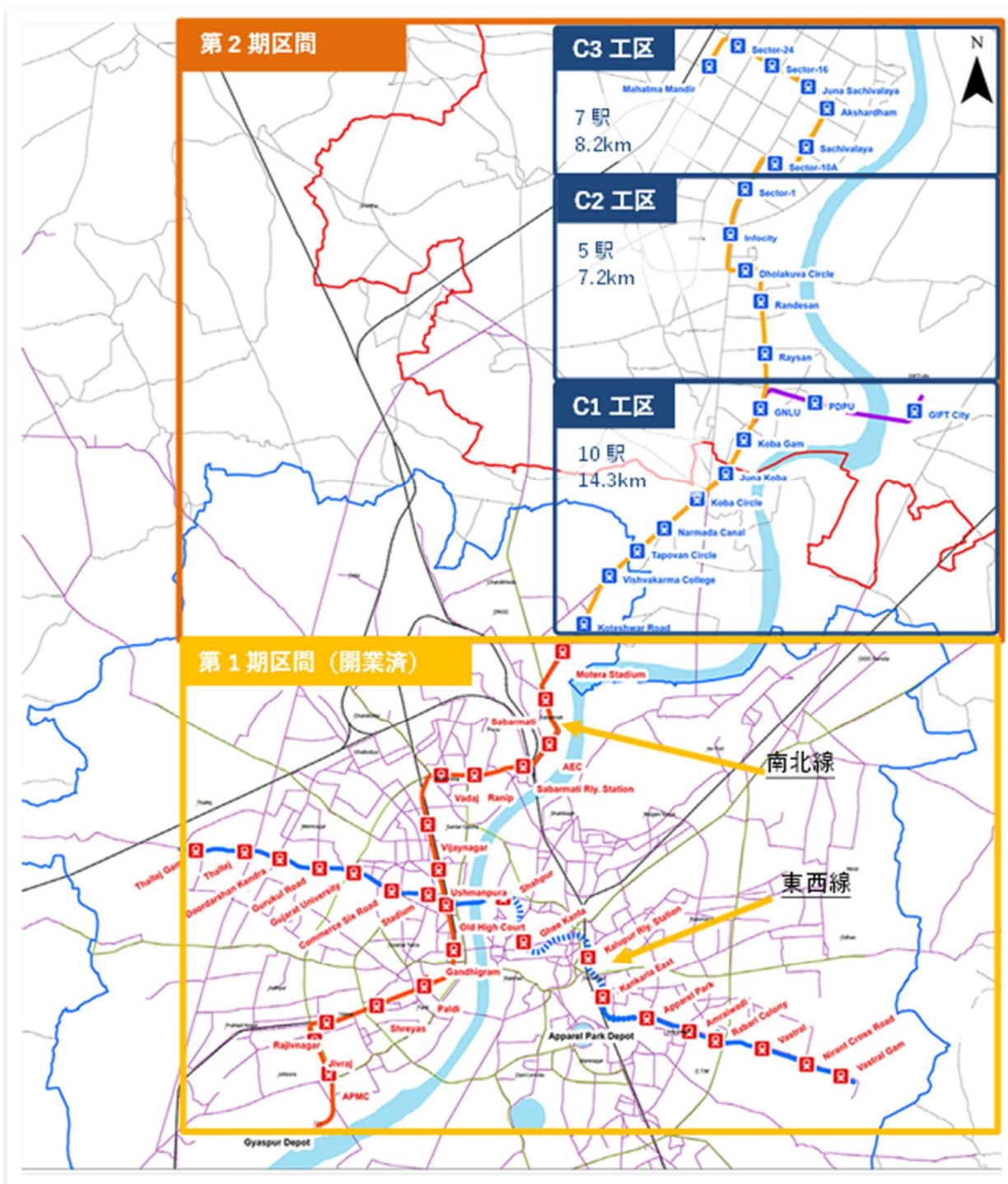
インドでは、依然として輸送需要が高く、本プロジェクトのほか、デリーメトロ8号線延伸案件（受注金額は当社グループ全体で約58億円）を履行しております。海外諸国で積み上げた経験を活かし、利便性向上や交通渋滞の緩和による快適で安全な街づくりに貢献してまいります。

※1：CBTC…Communication Based Train Control の略。軌道回路等の閉塞によらず、無線により地上車上間で大容量データを通信し、列車を制御および防護するシステム。一般的なシステムと比較し、約70%のCO2削減が期待できる。

※2：DTO…Driverless Train Operation の略。



# アーメダバードメトロ路線図



問い合わせ先

日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

総務部 Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail [info@signal.co.jp](mailto:info@signal.co.jp)